

# 聴覚障害者東日本大震災救援本部 義援金ニュース<第6号>

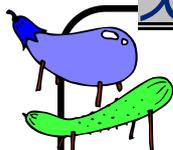
発行責任者：聴覚障害者東日本大震災救援本部義援金担当 小椋・橋本 2011(平成23)年8月18日発行

8月18日現在  
集まっている義援金の額

**907件 48,634,929円**

ご協力有り難うございます。

## 大震災で亡くなった方々に哀悼の意を



今年のお盆は、各地で東日本大震災で被災し亡くなった方々の冥福を祈る様々な催しが開かれました。聴覚障害者の参加がきちんと保障されていたのか気になりますが、亡くなった方々に哀悼の意を表し心から冥福をお祈り致します。

雪が降り積もり寒さに凍えた3月から連日30度を超える気温と節電の大合唱の中で暑さに耐える8月。避難所や仮設住宅で厳しい暮らしを強いられている人達が未だ沢山います。支援の手を緩めることはできません。

中央本部も必要な物資の供給、ケアやサポートに頑張っています。



### 【主な義援金寄付者・団体の紹介】

### ● ワークホーム「デフ」 ●

標記事業所より、バザーの収益68,710円を義援金としていただきました。

千葉県独自の制度に基づく通所者8名の小さなホームですが、同じ障害を持つ皆様にとすることで、本来は工賃の原資となる収益を寄付していただきました。本当にありがとうございます！



## 集会で義援金コーナーを設置

全国ろう教育研究集会(8/18-19)、朝日手話スピーチコンテスト(8/20)、全国手話通訳問題研究集会(8/26-28)で、会場に義援金コーナーが設置されます。

集會に参加する皆さん、「何回も募金してるよ」と言う方もいると思いますが、コーナーに立ち寄って、何度でもポケットの小銭を募金箱に！ よろしくお祈りします。

コーナーや募金活動の準備に頑張っている各地の支援本部や実行委員会、集會等の関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

※ 全国大会の義援金コーナーで展示した、被災3県の様子ので張り紙を貸出いたします。集會等で利用したい方は義援金担当までご連絡ください。

### お詫びと訂正

前回第5号で紹介したノルウェーからの義援金ですが、石野本部長のお知り合いの方が個人的に集めたものではなく、オスロ在住日本人を中心とした非営利団体「STØTTE GRUPPE FOR NORDØST-JAPAN (東北日本を支援する会)」が5月に企画したポスター展「Posters for Japan」の売上金によるものだそうです。

あらためてお礼申し上げますとともに、お詫びして訂正いたします。

情報をお待ちしています。義援金担当：fax：03-3267-3445/Eメール：info@jfd.or.jp